

	原発建設に向けた動き	反原発運動の動き
1923 トルコ共和国建国		
1955	トルコと米国が原子力協定に調印	
1956	トルコ原子力委員会設立	
1957 トルコ国内に米軍の核兵器を配備		
1960 クーデター発生		
1962	米国から導入した実験用原子炉の運転開始	
1967	原発建設に向けた実施可能性調査を開始	
1973	アックユを原発建設地に選定	
1976	アックユ原発建設の土地ライセンス発行	アックユ近郊に住む漁業組合長のアルスラン・エイジェらが反原発運動を開始。アックユ近郊の漁業組合や農業組合が原発反対を決議
1977	アックユ原発事業の入札にスウェーデン企業が応札、交渉開始	
1979 スリーマイル原発事故	2基目の実験用原子炉の運転開始	
1980 クーデター発生		戒厳令により、全ての政治組織や社会運動の活動が禁止される
1983 軍事政権から民政移管	シノップが2番目の原発建設地に選ばれ、アックユと共に事業参加者の選定開始 アックユ原発ではカナダ原子力公社とドイツのクラフトヴェルク・ユニオン社、シノップ原発では米国のゼネラル・エレクトリック社が選ばれた	
1986		

チェルノブイリ事故	トルコ放射線安全委員会が設立され、委員会による許可のない放射線測定が禁止された	原発への反対署名約 3000 人分が国会に提出された
1990	この頃、アルゼンチンとの原発共同開発を模索	アックユ近郊のシリフケ市でトルコ初の反原発デモ。緑の党などが呼びかけ
1992		ガンや白血病の増加がメディアで報告され、チェルノブイリ原発事故の影響が注目されるようになった グリーンピースが初めてトルコを訪問し、反原発アピール行動
1993	原子力庁が大学に依頼し、チェルノブイリ原発事故による健康被害は確認できないとするレポートを作成 第一回国際原子力技術会議がアンカラで開催	反核プラットフォーム結成 反核プラットフォームがアンカラで反核会議を開催
		17 万人分の反原発署名を国会に提出
1994		第 1 回アックユ反核祭。以後 2000 年まで毎年 8 月に開催された
1995	アックユ原発の入札開始。以後、繰り返し延期	
1996		5 月にシノップで初の反原発集会。約 5000 人が参加
1999 マルマラ大地震		グリーンピース地中海がアックユで原発建設の是非を問う住民投票を実施。反対が 84%。 グリーンピース地中海がエネルギー政策についてエジェウイト首相と会談
2000	エジェウイト政権が原発建設計画の凍結を閣議決定	第 7 回アックユ反核祭が反原発運動の勝利を祝う 反核プラットフォームが活動停止
2002 AKP(公正発展党)が政権獲得		
2004	政府が原発建設計画を発表	
2005		反核プラットフォームが活動再開

EU 加盟交渉開始		反原発運動のシンボルである歌手のカーズム・コユンジュがガンで亡くなる
2006	シノップが原発建設予定地に選定される	シノップ反核プラットフォーム結成 4 月、シノップの反原発デモに約 2 万人が参加 4 月 26 日、チェルノブイリ原発事故 20 周年に合わせて環境団体らがイスタンブールで反原発アピール行動 6 月、カーズム・コユンジュの命日に合わせてイスタンブールで反原発デモ
2007 総選挙で AKP が勝利 AKP 出身のギュルが大統領就任	「原発の建設・運転・売電に関する法案」成立	「原発の建設・運転・売電に関する法案」に対する抗議行動
2008	アックユ原発事業者の入札にロシアのアトムストロイエクスポート社が応じたが、トルコの入札法違反で取り消し	シノップで原発に反対した外国人環境活動家らが拘束された アックユ原発事業の入札への抗議行動
2010	トルコとロシアがアックユ原発建設について政府間協議。ロスアトム社が建設・所有・運転を担うことで合意 シノップ原発事業に関して東芝・東京電力に優先交渉権が与えられた	
2011 福島原発事故 総選挙で AKP が勝利	東芝・東京電力がシノップ原発事業から撤退 ロスアトム社がアックユ原発の環境影響評価を開始	4 月、原発に反対する人々がメルスィンからアックユまでの 159km を人間の鎖で結んだ 4 月、イスタンブールでチェルノブイリ原発事故 25 周年集会
2012	アックユ原発環境影響評価の公聴会	
2013		反核プラットフォームがイスタンブールで人間の鎖パフォーマンス

ゲズィ抗議運動 AKP 汚職疑惑事件	安倍首相がトルコを訪問して原子力協定に署名。日仏企業連合がシノップ原発事業の受注内定	シノップの市民団体が日本の国会議員宛てに原発輸出停止を求める要請書を提出
2014 初の大統領直接選挙で、エルドアンが大統領就任	ロスアトム社が環境影響評価レポートをトルコ環境都市計画省に提出	1月と4月に反核プラットフォームがイスタンブール日本総領事館前で抗議行動。 4月、シノップ反核プラットフォームが日本の国会議員宛てに原発輸出停止を求める要請書を提出
2015 6月総選挙で AKP が初めて過半数の議席を失う 11月の再選挙で AKP が勝利 国内で IS などによるテロが頻発	アックユ原発の港湾工事開始 アックユ原発の街頭・テレビ広告 シリア国境でトルコ軍がロシア軍機を撃墜。ロシアはトルコに経済制裁を科し、アックユ原発事業の中止を示唆	3月11日、反核プラットフォームがイスタンブール日本総領事館前で原発輸出への抗議行動 4月25日、シノップで反原発集会 3万人デモ 4月26日、イスタンブールで反原発デモ 8月6日、反核プラットフォームが核兵器への反対をアピール
2016 国内で IS や極左組織によるテロが頻発 クーデター未遂事件 非常事態宣言	ロシア軍機撃墜事件についてロシアと和解 トルコと中国が原子力分野での協力を協議 建国記念日に合わせアックユ原発の土木工事開始	3月、福島・東京で開催されたノーニュークス・アジアフォーラムにトルコ反核プラットフォームが参加 4月24日、シノップで反原発集会 4月26日、イスタンブールでチェルノブイリ原発事故 30周年反原発コンサート
2017 大統領に権限を集中させる憲法改正を問う国民投票	アックユ原発に発電ライセンス発行	4月22日、シノップで反原発集会 11月にメルスィンで予定されていた反原発デモが禁止された
2018	2月、シノップで原発の環境影響評価についての公聴会。警察が反対派の参加を阻んだ	4月22日に予定されていたシノップ反原発集会が禁止され、反核プラットフォームらが抗議の記者会見

<p>トルコ軍がシリア領内に進軍</p> <p>総選挙で AKP が勝利</p> <p>エルドアンがトルコ初の実権型大統領に就任</p> <p>実権型大統領制へ体制転換</p> <p>非常事態宣言解除</p>	<p>3 月、行政最高裁がアックユ原発の環境影響評価の不備を訴えた訴訟を棄却</p> <p>4 月、アックユ原発の起工式。エルドアン大統領とプーチン大統領が出席。1 号炉の建設開始</p> <p>原発推進のテレビ広告放映</p> <p>伊藤忠商事がシノップ原発事業から撤退</p>	<p>広島・長崎原爆の日にシノップ反核プラットフォームが追悼集会</p>
<p>2023 トルコ共和国建国 100 周年</p>	<p>アックユ原発とシノップ原発の 1 号炉を稼働予定</p>	